

区立保育園看護師発 今月のテーマ

♡ **自転車の事故防止** ♡

～自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう～

改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車利用者の方すべてにヘルメット着用が努力義務化されています。

自転車を運転する全ての方がヘルメットをかぶることに努めなければならないのはもちろんのこと、同乗する方にもヘルメットをかぶらせるように努めなければなりません。

また、保護者等の方は、児童や幼児が自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。



ヘルメット着用状況別の致死率
(東京都内 平成30年～令和4年中)



自転車事故で死亡した人の約7割が、頭部に致命傷を負っています。

また、ヘルメットの着用状況による致死率では、着用していない場合の致死率は、着用している場合と比較すると約2.3倍も高くなっています。

自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守ることが重要です。

最初は嫌がるお子さんもありますが大人が率先してかぶって見せるなどヘルメットの大切さを繰り返し伝えていきましょう。



みんなでヘルメットをかぶろうね！

参考：警視庁ホームページ

大田区の感染症情報

学校等欠席者・感染症情報システムを活用し区内4地域（大森、調布、蒲田、糞谷・羽田）の感染症流行状況と感染症に関する情報をお伝えしています。



インフルエンザの報告数は、昨年1月から4月が2件だったのに対し、今年は1608件となり流行が見られました。その後、減少傾向にあるものの、まだ継続しています。RSウイルス感染症が全国的に増加傾向です。本システム上の報告はありませんが、乳幼児が感染し重症化すると呼吸困難に陥ることもある感染症です。

<4月1日～4月24日の感染症状況>

疾患名	大森	調布	蒲田	糞谷羽田
インフルエンザ	23	5	5	3
感染性胃腸炎	3	4	1	8
新型コロナウイルス感染症	2	4	0	4
流行性角結膜炎	0	5	0	2
溶連菌感染症	1	1	0	5